

市政を問う 一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。一般質問(要旨)につきましては、議員ごとにまとめたものを掲載しております。

これまでの会議録は、小平市議会ホームページで、閲覧・検索ができます。動画もご覧になれます。



武蔵野美術大学バス停周辺の整備／小川西グラウンド人工芝生化
佐藤 徹議員(市議会公明党)

武蔵野美術大学バス停周辺の交通環境の整備を進めるべきだ

質問 ①バス停周辺の自転車駐車の設置について見解は。

②小川町一丁目地域センター駐車場の開放や大学とバス事業者との連携で自転車駐車場設置を行い、バス停周辺の交通環境の整備を行うべきだが見解は。

市長 ①バス利用者は主に徒歩でバス停へ行くため自転車の著しい駐車需要が見込まれないことから現状整備する考えはない。

②施設利用者以外への開放は困難と認識している。バス停利用者に配慮した設置の要望は、周囲の状況を考慮しながら今後

機会を捉え事業者に伝えていく。

小川西グラウンドの人工芝生化の今後の計画を問う

質問 ①利用団体との意見交換を全体の設計前に十分に行うべきと考えるが今後の計画は。

②先進自治体の研究は施設全体の費用と効果を含めた総合的な視点から行うべきだが見解は。

市長 ①利用団体と意見交換を行いながら体育協会加盟団体等の要望を整理し、競技特性を加味した整備方法を検討していく。

②より快適なスポーツ環境の整備や効率的なグラウンド管理ができるよう情報収集に努め費用と効果を含めて検討していく。



交通安全対策を進めよう／家庭ごみ有料化、戸別収集の課題
幸田昌之議員(市議会公明党)

交通安全対策を進めよう

質問 ①全保育園の移動コースの交通安全点検が必要では。

②この3年間で運転免許証を自主返納した高齢者ドライバー数と返納を促すための対策は。

市長 ①保育施設からの情報をもとに散歩経路や周辺の危険箇所を把握し、交通管理者等と連携しながら対応を検討していく。

②小平警察署からは市民に限らないが毎年300人を超える人が返納したと聞いている。これまでも市報等で自主返納の啓発をしてきたが今後も関係団体と連携し制度の普及等に努めていく。



青梅街道周辺及び保育園の園外活動等の交通安全対策について
小野高一議員(政和会)

青梅街道周辺及び保育園の園外活動等の交通安全対策について

質問 ①青梅街道南側踏切の歩道部分拡張による交通危険箇所解消は。

②新小平駅南側山王通り交差点西側への横断歩道設置は。

③小川町一丁目西武国分寺線西側の青梅街道と小川駅通り交差点への信号機の設置は。

④保育園等の園外活動及び移動時の交通安全対策は。

市長 ①都では、引き続き、鉄道事業者等に駅舎の建てかえの機会を捉え、必要な場所を確保し遮断機を移設するなどの協力を求め、踏切道の拡幅に努めていく。

くとのことである。

②警察署からは、設置場所の状況や形状を勘案して設置しており、この交差点内の北側には駐車の出入り口があるため設置が困難と聞いている。

③警察署からは、踏切から直近にあり設置した場合、信号の変わり目に無理に渡る車両がふえるなど交通安全上困難であり、設置予定はないと聞いている。

④現在、警視庁からの協力依頼を受け、市内保育施設に対し、散歩の経路及び経路上や施設の周辺の危険箇所に関する情報提供を要請している。その結果を踏まえ、交通管理者等と連携を図りながら対応を検討していく。



国際人になるために立派な日本人になる
伊藤 央議員(一人会派の会)

国際人になるために立派な日本人になる

質問 ①改元に当たり婚姻届を提出する人に特別なサービスを実施したり、庁舎に記帳所を設けるなどした自治体も多いが、小平市で実施したことは。

②小・中学生に対し新元号や元号そのものの意義について理解を深める取り組みはあったか。

③小学校では何年生で国歌について指導しているか。

④改元を機に天皇や皇室に興味を持った児童・生徒も少なくないと考えますが、天皇や皇室への理解を深める授業を行ったか。

市長 ①夜間休日受付窓口で警備員の増員、婚姻の届け出に來た人の記念にウエルカムボードや令和を表示した手持ちボード等を用意するなどした。



家庭ごみ有料化、戸別収集／保育園の園外活動の安全対策
きせ恵美子議員(日本共産党小平市議団)

家庭ごみ有料化、戸別収集について

質問 ①市民からの問い合わせの内容は。

②燃やすごみ、燃やさないごみの料金設定についての見解は。

市長 ①分別に関する問い合わせが最も多い。また、戸別収集の排出場所、不法投棄、集積所跡地等の問い合わせが多くあり、内容は多岐にわたっている。

②指定収集袋の手数料設定は、減量効果が得られること、市民が受容できる額であること、近隣市の手数料と均衡が図られていることを考慮して設定しており、妥当なものとして認識している。

備員の増員、婚姻の届け出に來た人の記念にウエルカムボードや令和を表示した手持ちボード等を用意するなどした。

教育長 ②校長講話、学校便り等を通して全校で行っている。

③学習指導要領に基づき全学年で歌えるよう指導等している。

④国の通知に基づき祝意を表する意義について指導している。今後も日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と国事に関する行為について理解を深める指導を行うよう指導する。

【掲載分以外の質問項目】
○家庭ごみ有料化、戸別収集の実施への市民の反応と市の対応について

保育園の園外活動の安全対策

質問 ①園外活動実施の実態は。

②道路管理者や警察と危険箇所合同点検を行うことはどうか。

市長 ①多くの施設は、週に1回から3回程度公園等へ散歩に行っており、遠足等についても年に1回から3回程度実施していること聞いている。

②現在、警視庁からの依頼を受け、保育施設に対し、散歩で使用する経路及び散歩の経路上や施設周辺の危険箇所に関する情報提供を要請しており、その結果を踏まえ交通管理者及び道路管理者と対応を検討していく。



令和元年度文化プログラム・学校連携事業／地域猫活動の支援
橋本孝二議員(市議会公明党)

令和元年度文化プログラム・学校連携事業の成果を普及すべき

質問 ①都指定の地域連携型指定校が花小金井小学校に決定された経緯とプログラムの内容は。

②指定校の具体的な取り組み成果を他校に普及等する方法は。

③都の助成事業以外で指定校等に市として助成していくのか。

教育長 ①同校から希望があり、推薦した結果、平成31年4月に決定された。地域に根差した人を講師に招き茶道教室など児童がさまざまな文化等に理解を深めるプログラムを予定している。

②ホームページの紹介などで、他校への情報提供を行っていく。



交通安全対策を進めよう／家庭ごみ有料化、戸別収集の課題
幸田昌之議員(市議会公明党)

交通安全対策を進めよう

質問 ①全保育園の移動コースの交通安全点検が必要では。

②この3年間で運転免許証を自主返納した高齢者ドライバー数と返納を促すための対策は。

市長 ①保育施設からの情報をもとに散歩経路や周辺の危険箇所を把握し、交通管理者等と連携しながら対応を検討していく。

②小平警察署からは市民に限らないが毎年300人を超える人が返納したと聞いている。これまでも市報等で自主返納の啓発をしてきたが今後も関係団体と連携し制度の普及等に努めていく。

○市民にとって利用しやすい橋学園駅周辺の開発をすべき



新小平駅南側の青梅街道と山王通りの交差点西側部分